筑波会議2021 SESSION S-2
2050年の社会像：いかに科学技術はよりよい社会に貢献できるか？

日時：2021年9月30日（木）9:00～12:30（日本時間）
形式：オンライン（要事前登録・参加費無料）
言語：日本語（英語同時通訳有）

ウルトラダイバーシティ社会
岡田志麻
（立命館大学 理工学部 准教授）

音楽で感動共創する
西本智実（大阪音楽大学 客員教授,
2030年イニシアティブYGL）

科学技術と社会
久能祐子（S&R財団 理事長）

動的生活空間
上野真（宇宙航空開発研究機構
主任研究開発員）

ポスト・アントロポセン
秋山肇
（筑波大学 人文社会系 助教）

科学技術の視点

川口慎介
（海洋研究開発機構 主任研究員）

モデレーター

浦山俊一
（筑波大学 生命環境系 助教）

社会科学の視点

斎藤幸平（大阪市立大学
大学院経済学研究科 准教授）

登録方法等は以下のウェブサイトをご確認ください。
https://tsukuba-conference.com/sessions/s-2
お問い合わせ先：akiyama.hajime.u.tsukuba@gmail.com

主催：筑波大学
協力：筑波大学人文社会系、筑波大学 微生物サステイナビリティ研究センター、チーム ポスト・アントロポセン
後援：科学技術振興機構、宇宙航空開発研究機構、ERATO 野村集団微生物制御プロジェクト
筑波大学 人文社会国際比較研究機構
オーガナイザー：秋山肇・浦山俊一